

第13回 しあわせ倍增・行革推進プラン市民評価委員会 次第

日時：平成28年7月21日（木）

午後6時30分～午後8時30分

場所：浦和コミュニティセンター第14集会室

1 開会

2 議事

(1) 重点審議事業の審議について

3 その他

[配布資料]

- ・ 次第
- ・ 委員名簿
- ・ 資料1-1 重点審議調書 (41-1 消防団の充実強化に係る事業の推進)
- ・ 資料1-2 重点審議調書 (41-2 防災アドバイザーの育成活用)

しあわせ倍增・行革推進プラン市民評価委員会 委員名簿

【敬称略 五十音順】

No.	氏 名	備 考
1	う ぎわ いさむ 鵜 沢 勇	さいたま市PTA協議会相談役
2	うち だ まき み 内 田 雅 巳	
3	え ぶち たづ こ 江 渕 多都子	
4	おお うち ひろし 大 内 洋	
5	おか だ はる み 岡 田 晴 美	
6	かね とも せい ぞう 金 友 清 三	
7	さか ね のぶ え 坂 根 伸 江	
8	しま だ せい こ 島 田 栄 子	
9	すず き な お み 鈴 木 奈穂美	さいたまNPOセンター理事
10	た や てつ し 田 矢 徹 司	株式会社経営共創基盤取締役マネージングディレクター
○ 11	なが の もと 長 野 基	首都大学東京都市環境学部准教授
12	なか むら まさ き 中 村 正 樹	
13	ふじ えだ よを こ 藤 枝 陽 子	さいたま市自治会連合会
◎ 14	みなもと ゆり こ 源 由理子	明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授
15	よし だ こう し 吉 田 浩 士	埼玉中央青年会議所理事長

◎委員長 ○委員長職務代理

## 重点審議調書

事業番号・事業名	4 1 - 1 消防団の充実強化に係る事業の推進	H27年度 内部評価	C
----------	--------------------------	---------------	---

担当	消防局・総務部・消防総務課
----	---------------

## &lt;平成27年度数値目標に対する&gt;

<b>達成状況</b>
分団車庫整備については、数値目標の設計3棟に対し0棟となりましたが、このうち2棟は用地取得のための不動産鑑定を実施しました。なお、既存分団車庫は、3棟の改築工事を行いました。また、消防団員増員については、各種広報活動、地域との調整を実施しましたが、数値目標の25名に対し1名の増員となりました。
<b>達成方法（手段）</b>
消防分団増強に係る地域である、北区各地区の自治会連合会へ赴き、消防団充実強化について説明するとともに、消防団員確保のための募集案内を実施しました。また、消防団員の装備品強化のためトランシーバー及び80名分の被服一式を購入しました。
<b>工夫した点</b>
消防団に対する理解を深めていただき、さらなる入団促進へつなげるため、市報等への掲載や自治会への依頼をはじめとし、ポスター、リーフレットの作成及び配布、各種メディアを活用した広報活動を実施しました。 民間バス会社に無償でポスターの掲載依頼をし、消防団員募集のPR活動の範囲を大きく拡大しました。また、テレビ等のメディアに消防団の活動を積極的に取り上げてもらい、市民に広くアピールしました。
<b>平成28年度に向けての課題・分析による改善点</b>
地域との調整及び消防団員確保の広報活動を継続的に実施します。また、消防分団増強に係る用地取得を行うため、公有財産購入（2か所）を行います。なお、当初目標においては設計（3棟）・建設（3棟）となっておりますが、既存の消防団施設の改修（設計2棟、建設3棟予定）を実施していることから、遅れが生じております。

<b>評価委員が考える問題点</b>
<b>評価委員が考える問題解決への意見</b>

<b>評価委員会からの意見・提案に対する担当課の所見</b>

<b>事業を達成する上での関連事業</b>

# 重点審議チェックシート

事業番号・事業名	4 1 - 1 消防団の充実強化に係る事業の推進	H27年度 内部評価	C
----------	--------------------------	---------------	---

担 当	消防局・総務部・消防総務課
-----	---------------

## 数値目標等（取組指標・方針）の設定ならびに実績について

--

## 達成方法（手段）について

--

## 各年度の数値目標と取組内容（工程表）について

--

## 平成28年度に向けての課題・分析による改善点

--

## 達成時の効果（アウトカム）の設定について

--

## 評価委員が考える問題点

--

## 評価委員が考える問題解決への意見

--

## 事業を達成する上での関連事業

--

## 重点審議調書

事業番号・事業名	41-2 防災アドバイザーの育成活用	H27年度 内部評価	C
----------	--------------------	---------------	---

担当	総務局・危機管理部・防災課
----	---------------

## &lt;平成27年度数値目標に対する&gt;

<b>達成状況</b>
防災アドバイザーのスキルアップ研修として、平成27年11月に地域で実践するための避難所運営ゲーム（HUG）の講座を実施しました。 避難場所運営訓練への参加の呼びかけを行ったことで、避難場所運営訓練への参加率が80%となりました。
<b>達成方法（手段）</b>
スキルアップ研修として、平成27年11月に地域で実際に活用できるスキルの習得を目指した避難所運営ゲーム（HUG）を実施しました。また、区と連携して、防災アドバイザーが避難場所運営訓練に参加するよう呼びかけを行いました。
<b>工夫した点</b>
研修で学んだスキルを、地域で実践できるように「実践のポイント」をまとめたものを資料として配布しました。また、すでに地域等で避難所運営ゲーム（HUG）を実践している市内の防災アドバイザーを講師としたことで、実践に当たって工夫した点や苦労した点などの具体例を紹介することができました。 スキルアップ研修の会場に公共施設を利用したことで、会場使用料を削減することができました。
<b>平成28年度に向けての課題・分析による改善点</b>
スキルアップ研修の中で防災ゲームを実施することで、防災アドバイザーが地域と接点を持ち、防災活動に取り組めるようにします。引き続き区と連携して、避難場所運営訓練への参加を呼びかけていきます。

<b>評価委員が考える問題点</b>
<b>評価委員が考える問題解決への意見</b>

<b>評価委員会からの意見・提案に対する担当課の所見</b>

<b>事業を達成する上での関連事業</b>

# 重点審議チェックシート

事業番号・事業名	41-2 防災アドバイザーの育成活用	H27年度 内部評価	C
----------	--------------------	---------------	---

担当	総務局・危機管理部・防災課
----	---------------

## 数値目標等（取組指標・方針）の設定ならびに実績について

--

## 達成方法（手段）について

--

## 各年度の数値目標と取組内容（工程表）について

--

## 平成28年度に向けての課題・分析による改善点

--

## 達成時の効果（アウトカム）の設定について

--

## 評価委員が考える問題点

--

## 評価委員が考える問題解決への意見

--

## 事業を達成する上での関連事業

--